

自然体で暮らす／いなか王国・高知県安田町
Enjoy Country Life YASUDA TOWN 2019 NOVEMBER

まんま

Vol. 21
令和元年11月



ふるさと応援隊インタビュー
子どもの夢実現事業

黒岩町長が思う安田町

南海トラフ地震などの自然災害への備えや、新たなまちづくりの拠点として、新庁舎を建設しています。

新庁舎の完成は令和2年6月、旧庁舎の取り壊しや駐車場整備など、全ての工事の完成は令和2年12月を予定しています。



新庁舎イメージ
自然光溢れるエントランスホール

私にとって安田町は生まれ育った町であり、安心して暮らせる心休まる町です。町内は自然豊かで、ここで暮らす人々がそれぞれ思い思いの生活を送っています。酒蔵や施設園芸のナスやトマト、中山地区では自然薯や柚子などの栽培が盛んに行われており、柚子を使った田舎寿司や安田川でとれた鮎の塩焼きなど地元食材で作られた郷土料理はどれも美味しいです。それは、安田の風土がもたらす恵みなのではないでしょうか。

時代の移り変わりはありますが、基本的な町の景色は昔から変わっておらず、辺り一面が黄金色に染まる棚田は、私が昔から好きな景色です。最近では海岸と川と街並みが一望できるザザンヒルズ桜坂からの景色がオススメスポットです。皆さんも安田町に帰ってきたときには、この景色をぜひご覧ください。

むかしのまんま
そのまんま



安田町長 黒岩 之浩

まんま Vol.21

目次

3 NEWフェイスでがんばっちゃうで!

ふるさと応援隊

7 小さな夢から大きな夢まで

安田町子どもの夢実現事業

11 あんたも1回来てみいや
「安田町の”食”スポット」

14 安田の魅力大発見!
やすだをたのしむツアー

15 ふるさと納税

NEWフェイスで がんばっちゅうで！

ふるさと応援隊

FURUSATO OEN TAI INTERVIEW
インタビュー



▶松本泰児さん

▶小松歩さん

現在、安田町中山地区で活動するふるさと応援隊。

この春新メンバー2人も加わり、

新たな風が吹く集落活動センターは精力的に活動しています。

「生まれてこのかた47年、安田町。知らん人はおられる。」そんな生粋の安田町民がこの春ふるさと応援隊に着任。農協に26年勤めた経験を生かし、自然薯の種芋育成事業を主導しています。安田町の特産物として有名な自然薯ですが、種芋は町外から購入しているのが現状です。純・安田町産の自然薯を目指すべく、この春から「味工房じん」前の畑で種芋の育成

に着任し、2年目を迎えます。応援隊の会計係として着任しましたが、今では「コミュニティカフェよつ



てん屋のお菓子づくりや裁縫などのイベントをしたり、司書の資格を生かした貸本屋のような場所を作りたいと思っています。」「地域の人たちが主体となり、応援隊がサポートする流れをつくってみたい。人が変わつても継続できる活動を残したい」と思っています。まず地域の方と仲良くなることから、顔を覚えてもらわないと始まらない。」と意気込みを語ってくれました。

これまで雑貨屋さんや革職人など色々な仕事を経験してきた小松さん。「手を動かし何かを作ることが好きなので、今後は

を開きました。「葉っぱは出た、ツルは太い。だが実際に掘つてみないことには育成の成果が見えん。昔から言われている手法に捉われず、一から色々試してみる。」「手を動かし何かを作る」と思つて。今後は集落活動センターで育成した種芋を各農家さんへ提供していくことが目標」と話します。



のんびりと温かい雰囲気を醸し出す松本さんの周りには、いつも笑顔があふれています。

リースづくりや裁縫などのイベントをしたり、司書の資格を生かした貸本屋のような場所を作りたいと思っています。」「地域の人たちが主体となり、応援隊がサポートする流れをつくってみたい。人が変わつても継続できる活動を残したい」と思っています。まず地域の方と仲良くなることから、顔を覚えてもらわないと始まらない。」と意気込みを語ってくれました。

ふるさと応援隊

FURUSATO OENTAI INTERVIEW

インタビュー

佐竹政洋さん



ひとりが挑戦しても意味がないので、いろんな方には会って活動を広めること

「安田町にあんなに人が集まるんだ!」と驚愕したのは、たまたま行った山芋まつりでの事。山芋への興味から令和元年度に入り、新たにふるさと応援隊に着任しました。

「他の地域と同じことをしても意味がない、何か別のことをしてないといけない」と着任して3ヵ月、生まれ育った安田町の良さを町民の知恵を借りどうアピールし集客していくか摸索する日々。パソコン作業が得意な佐竹さん。以前は一丁企業に勤めていたこともあり、応援隊の広報物制作を担当しています。

「SNSなどいろいろ挑戦していく、やればやるほど楽しい。ただ自分

佐竹さん制作の広告物



とが大事。」と応援隊の頭脳派は安田町のPRに日々奮闘しています。



ふるさと応援隊活動記録

コミュニティカフェ
よってん屋の開催

おしゃべりバスで"お出かけ

ピラティス教室

中山を元気にする会の運営

手作りクッキーの販売



私服バージョン



制服バージョン



あんこ(安子)ちゃん誕生
中学生では、平成30年度に大和田春さんの夢「安田朗の仲間を作りたい」が採用され、校内でデザイン案を募り、安田中学校イメージキャラクター「あんこ(安子)ちゃん」が誕生しました。あんこちゃんは安田朗くんが大好きな女の子の子です。軍鶏がモチーフで頭には安田町特産のトマト。

トの頭巾を被り、安田中学校の制服を着ています。大和田春さんは「安田朗が一人で寂春します」と思いました。大和田春が選ばれた時は嬉しかったし、みんなからすごいねえと言つてもらえました。」と語りました。現在は安田中学校のPR活動に使われ、生徒にはあんこちゃんがデザインされたノートやクリアファイルを配布し、授業で使用しています。



安田町子どもの 夢実現事業

～小さな夢から大きな夢まで～



H23
気球に乗りたい

事業は、安田町の小・中学生から「夢」を募集し実現するもので、現在はふるさと納税を活用しています。事業をスタートした平成23年度には、「気球に乗って朝日を見たい」が選ばれ、北大野工業団地で安田町の絶景と美しい朝日を空の上から満喫しました。

今までの夢実現事業紹介

平成30年度には西山和花奈さんの「クラシック音楽の生演奏を聴いてみたい」が採用され、高知学芸方も参加し迫力ある演奏を楽しみました。また、事業担当者の今村明子さんは「日程調整など大変なこともありますが、子どもたちが感動していられる姿を見ると始めて良かったなと思います。これからも夢をできるだけ語つてあげたいです。」と

西山さん
指揮にも挑戦!

H30
クラシック音楽の生演奏が聴きたい(小学校)



H27
雪で遊びたい
(小学校)



H28

大学で化学実験したい(中学校)





トランポリンで5m跳びたい！

令和になり初めての夢の実現は、「トランポリンで5m跳びたい！」という坂本大惺くん（小2）の夢が選ばれました。「夢」は8月22日に結いの丘ドームで高知県トランポリン協会協力のもと実現。当日は夏休み期間中ということもあり、多くの子どもたちと保護者が集まりました。

体験前には現役選手による模範演技が披露され、参加した子どもたちや教員、保護者からは思わず驚きの声が上りました。広い体育館

の中央に設置された大きなトランポリンを前に緊張気味の子どもたちでしたが、次第に緊張も解け、現役選手と講師指導のもとさまざまな技に挑戦しました。

体験後半では坂本くんが補助付けて回転技に挑戦。周りからは「頑張れー！」と応援の声がかけられ、成功した際には歓声と大きな拍手が送されました。坂本くんは、「動物園で見たキリンの高さを超えるくらい跳んでみたかった。」と目を輝かせていました。

楽しかった。
回転はちょっと
怖かったけど
またやつてみたい。



練習風景

坂本大惺くん

あんたも1回来てみいや 安田町の“食”スポット

ものづくり工房

岡山から高知へUターン。見知らぬ土地で安田町の優しさに支えられながら歩み始めた「ものづくり工房 安田」。今回は店長である滝本賢さんにお話を伺いました。



「安田町はいいところだなって思って、ここでパン屋をしてみたいと思いました。自分たちでパン屋をしてよかったと思います。」

安田町でパン屋を始めた経緯は?

僕屋グループの社長と関田さんから声をかけてもらいたいのがきっかけです。始めは知らない土地でやつていけるのか不安でした。始めて地元で働いていたが、地元の方と交流していくうちに、これならやっていけるかなと思いました。7月にオープンし、日は浅いのですが、お客さまから「美味しい」と言つていただけたと、ここでパン屋をしてよかったです。

こだわりの商品について

粉の配合から研究した食パンです。思考錯誤を繰り返し完成した自信作ですね。食材は地産地消を意識しています。



一緒にこのお店を作つていけたらいいなと思います。また、こういったパンが欲しいとリクエストがあるものを作りたいです。それを作りたいです。



住 所 〒781-6421 高知県安芸郡安田町

大字安田 1760-1

T E L 0887-38-3337

定 休 日 水曜日

営業時間 8:00-17:00

あんたも1回来てみいや 安田町の“食”スポット

安田の茶屋

「安田町を盛り上げたい」という気持ちで昨年12月にオープン。地域住人に愛されるお店を目指し日々努力する「安田の茶屋」オーナー関田誠意さんにお話を伺いました。



安田町はどうですか?

やはり地域貢献ですね。安田町にはお酒を飲める場所が少なかつたですが、こまではいつも宴会ができる、それが強みです。また、食材は安田町産の野菜を使い地産地消を心がけています。

安田町にはお酒を飲める場所が少なかつたですが、こまではいつも宴会ができる、それが強みです。また、食材は安田町産の野菜を使い地産地消を心がけています。

コンセプトを教えてください

お店のこれからについて

地域の人たちが顔を合わせるコミュニティの場所となることが理想です。まずはもつとメニューを増やして、町の人が気軽に立ち寄れる施設を目指します。ゆくゆくは他の施設を設置し、安田町を店舗と連携し、安田町の施設を設置します。



にぎわせていきたいですね。昨年12月にオープンしてまだまだこれからですが、安田町のスポット的な立ち位置を目指します。



住 所 〒781-6421 高知県安芸郡安田町大字安田 1574-3

T E L 0887-38-5070 定 休 日 水曜日

営業時間 [月～土] 17:00-21:00(ラストオーダー 20:15)

[日・祭日] 11:30-21:00(ラストオーダー 20:15)



大阪府や愛媛県、宮城県など県外を含めた36人の参加者は、まずナースピーマンの収穫体験を行い、安田川アユおどる清流キャンプ場に移動

6月29日に「やすだをたのしむツアーアイ」を行いました。このツアートリニティーは安田町自慢の食材を、安田川の美しい流れやのんびりした空気と一緒に味わつてもらうことで多くの方に安田町のファンになつてもらいたいという思いで開催しています。



参加者アンケートでは、「野菜収穫も田舎寿司づくりも楽しめました」「地元の人々が優しく、スタッフの皆さんも優しく、自然だけでなく安

田町の人にも癒されました」となどの心温まる声をいただきました。町では、今後も積極的に、「安田町のファンづくり」に努めていきたくと考えています。

あんたも1回来てみいや 安田町の“食”スポット

お食事処 ゆうすい



平成31年4月に新しく生まれ変わった「お食事処ゆうすい」。地元の食材やその日にとれた新鮮な魚を使った料理と弁当が提供されています。今回、ご主人の西川義寿さんにお話を伺いました。



お店のこだわりはなんですか？

料理の味はもちろん、見た目にモチベーションも使っています。見た目がきれいだと美味しそうに感じますよね。食材もできるだけ地元のものを使っています。

大変なことはなんですか？

やっぱり集客ですね。最近固定のお客さまや団体いらっしゃるお客様が徐々に増えてきましたが、まだまだ少ない状況です。車で観光に来た方はそのまま通り過ぎてしまいますが、営業していることを知らないお客様がまだ少ないので、まだまだ少ない状況です。

今後どのようなお店にしたいですか？

方もたくさんいらっしゃいます。また、うちも常連のお客さまが多いので、料理の品数が少ないとすぐに飽きられてしまいますが、すぐに飽きられてしまいます。今回、お客様から意見をいただき、皿鉢のお皿に小鉢を盛った日替わり定食を提供することになりました。



がら田舎寿司づくり体験にチャレンジ！ 作ったお寿司とともに、鮎の塩焼きや、安田町産の土佐あかうしと収穫したばかりの野菜と一緒にバーベキューを行ひ、安田町の自然の中で堪能しました。



いです。例えるなら自分の家のようにくつろげるお店。最近では、汽車で観光に来てゆうすいで休憩しよう、食事しようといふお客様がポツポツ増えてきたので、遠くからでもゆうすいを目当てに来ていただけるようになりました。また、安田町でとれた鮎や山菜を使った料理、町内で製造された地酒を踏まえた料理にも挑戦しました。



住所 高知県安芸郡安田町大字西島 40-20

TEL 0887-38-6675 定休日 水曜日・土曜日・日曜日

営業時間 [お弁当] 7:00-14:00

[お食事] 11:00-15:00 (夜は予約のみ)

安田町ふるさと納税

ふるさと納税は、ふるさとや応援したい

自治体に寄附ができる制度です。

寄附をするとお礼としてその土産物等が

送られるほか、所得税や住民税の

還付・控除が受けられます。

寄附の使い道は?

寄附については、
次のような「ふるさと安田町」の活気ある
地域づくりに繋がる事業に活用しています。

1. **産業**の振興に関する事業
2. 自然**環境**の保全に関する事業
3. **医療**又は**福祉**の充実に関する事業
4. **教育**又は文化の振興に関する事業
5. **防災**対策の推進に関する事業
6. その他町長が必要と認める事業



環境 鮎の放流



教育 夢実現事業(警視庁鑑識)



教育 人形劇(劇団ブーケ)



防災 不動避難路の整備

安田町ふるさと納税に関するお問い合わせ先

安田町役場 地域創生課

TEL:0887-38-6713 FAX:0887-38-6780

E-mail sousei@town.kochi-yasuda.lg.jp

安田町役場 地域創生課

〒781-6421 高知県安芸郡安田町大字安田1850番地

TEL:0887-38-6713 FAX:0887-38-6780

HP(ホームページ) <https://www.town.yasuda.kochi.jp/>

E-mail sousei@town.kochi-yasuda.lg.jp

安田町役場 中山支所

〒781-6430 高知県安芸郡安田町大字正弘716番地2

TEL:0887-39-2008 FAX:0887-32-4008

E-mail sisyo@town.kochi-yasuda.lg.jp

